

# PHOTO GALLERY



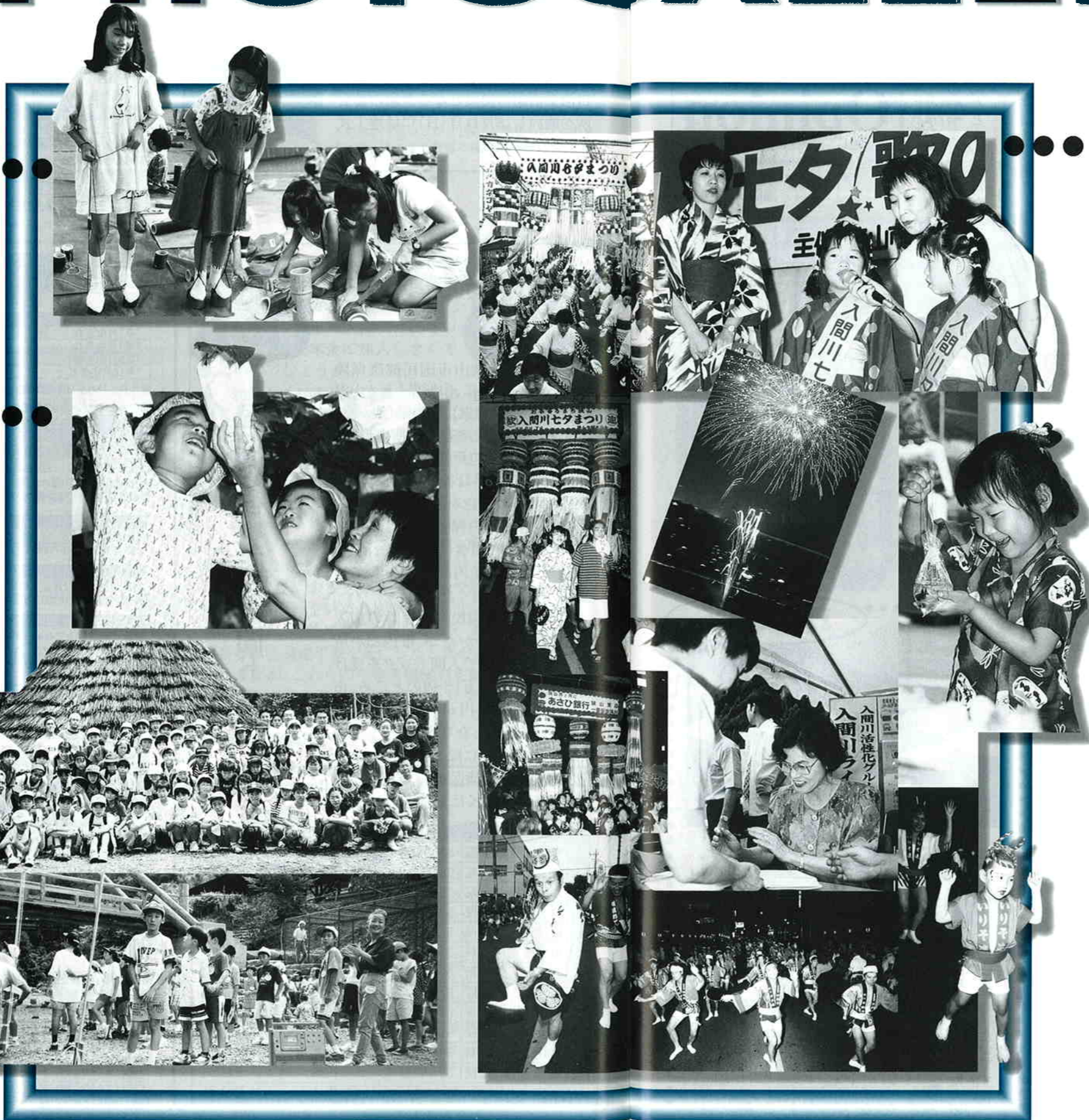
車椅子利用の人たちの歌声と笑顔に、皆の心が幸せになりました。だれもが共に明るく生きていける、そんな街づくりを目指して、今年も、9月22日(日)に Sai no Machi Community Center が 稲荷山公園ハイパークで開かれます。

## 夏を彩る竹飾り210本華やかに 狭山市入間川七夕まつり

江戸時代から伝わる夏の風物詩「入間川七夕まつり」(狭山市入間川七夕祭実行委員会など)が8月6・7日(火・水)の両日開催され、華やかな竹飾りや幼年防火パレード、鼓笛隊、民踊ながし、阿波踊り、1千発の花火の打ち上げなど、盛りだくさんの行事に、43万人の人出で賑わいました。会場には、地元商店や市民グループなどの手により狭山発祥のペット

ポトルロケットやアトラクタ五輪野球競技で銀メダルに輝いた地元出身の野島正弘選手の人形など、趣向を凝らした210本もの竹飾りが飾られました。今年は、8月6日に生まれ、「七夕まつり」にちなみ、入間川七(ななちゃん、夕(ゆ)ごちゃん)と名付けられた双子の姉妹を仙台市から招待

し、「入間川七夕まつり」を楽しんでもらいました。また、戦前・戦後、入間に疎開し、青春時代を過ごした記憶から、当時の七夕祭りの模様などを書いた小説「星祭りの町」(新潮社)を発表した芥川賞作家の津村節子さんのサイン会など、斬新なイベントも行われ一段と華を添えました。



## 竹を材料に花びんなどを手作りで 竹細工教室を開催

8月9日(金)、入間川七夕まつりで使用された竹飾りを利用した竹細工教室が狭山市コミュニティ推進協議会により開催され子どもたちの手で趣のある作品が生み出されました。

## 狭山のぶどうを堪能 障害者の皆さんがぶどう狩り

8月24日(土)、水野の宮信観光ぶどう園で心身障害児(者)ぶどう狩りが行われました。狭山市社会福祉協議会が毎年恒例行事として実施しているものですが、夏休み中とあって約250人が参加。たわわに実ったぶどうの房を大切に押さえながら慣れない手つきでもぎ取っていました。今年、気象条件に恵まれ例年に増して甘いぶどうが実っているそうです。

## 魚のつかみ取りに大歓声 児童館四館合同キャンプを実施

8月14日(水)・16日(金)の2泊3日、山梨県小菅村の原始村に宿泊し、原始生活を体験しました。57名の子どもたちが参加し、立穴式住居に泊まるなど貴重な体験をしました。

## クローズアップ 写真クイズ



上の写真は、今月号の広報さやまの中に掲載してある写真の一部分を拡大したものです。何ページの何の写真でしょうか。

## 8月10日号の 広報クイズの答え



8/10号の写真クイズの答えは、上写真のとおり、11ページの手回し式懐中電灯でした。回答をお寄せいただいた正解者の中から、抽選で5名のかたに記念品を差し上げます。裏表紙記載の広報係宛(9月30日消印有効)へお送りください。問い合わせ秘密広報課へ内線386